

立ちあがる

春になると、冬には見られなかったことがおこっています。じぶんたちのまわりを見て、気づいたことを、つぎの空白に書いてください。

復活されたイエスさま

イエスさまが十字架にかけられて殺されたあと、

弟子たちは、こわかったので、どこかに隠れていました。しかし、しばらくたつと、弟子たちは、ひとびとの前にあらわれて、みんなの前で話すようになりました。

いったい、弟子たちに、何が起こったのでしょうか。きょうの福音の中で語られている出来ごとのなかで、ペトロともう一人の弟子は、何を考えていたのでしょうか。

かれらには、イエスさまが復活するという言葉の意味を理解する力がありませんでした。でも、イエ

スさまが死しなれたことよつて、すべてが終おつたとは思おもつていませんでした。何かなにが起おこることを期きたい待たいしていました。

墓はかがからつぽになつていても、イエスさまが復活ふっかつされたことにはなりません。でも、この出来できごとによつて、こわくて隠かくれていた弟子でしたちの心こころに力ちからがわいてきました。ちりじりになつていた弟子でしたちも、だんだん集あつつて来て、たがいに、励はげましあうようになりました。

こうして、これらはみんなの前まえで、公おおやけに話はなすようになりました。かれらは、ひとびとにむかつて、「イエスさまは復活ふっかつされた」と話はなしはじめました。

どうして、あれほど、こわくて小ちいさくなつたいた弟子でしたちが、きゆうに元もと氣きづくままでに変へん化したのでしようか。

イエスさまは弟子でしたちに、望のぞむものを与あたへませんでした。しかし、弟子でしたちは、そこであきらめないで、希望きぼうを見みつけました。じぶんたちが、イエスさまにかわつて、立たちあがるべきことを知しりました。

